

大規模試験を見る目・現場に活かす力を養う ～課題遂行能力の育成と測定にむけて～

このワークショップでは、“試験を見る目”，そしてそれを“教育現場に活かす力”を養います。事前に出された課題をもとに，試験が測定しようとする日本語能力について考え，さらには教師一人ひとりが自らの教育実践を見つめなおす機会を提供します。大規模試験の一例として，2010年に「課題遂行能力とそのためのコミュニケーション能力を測定する」試験として新しく出発する日本語能力試験を取り上げます。
日本語教育経験3年以上の方を対象とします。

◆日時：2009年10月24日（土）10：00～17：00

09:45-10:00	開会
10:00-11:45	言語運用能力のテストの実際
ランチタイム	
13:00-14:45	新試験が測定しようとする言語能力
15:00-16:45	テストと日本語指導における実践
16:45-17:00	閉会

◆内容：まず，日本語能力について知識と運用能力の面から概観し，それを指導する際のカリキュラムと指導内容について，参加者が現場を振り返ってみます。その上で新日本語能力試験の公式ガイドブックをもとに，新試験が測定しようとする言語能力を分析しながら，**日本語指導のあり方，および日本語能力の捉え方**について意見交換することを目的とします。

◆会場 東京国際大学早稲田サテライト5Fマルチホール（東京メトロ東西線「早稲田駅」徒歩5分）
http://www.tiu.ac.jp/about_tiu/about/access.php

◆定員：50名

◆受講料：会員4,000円、一般5,000円、学生3,000円 ※払い込まれた受講料はお返しいたしません。

◆講師：伊東祐郎（東京外国語大学）
大隅敦子（国際交流基金日本語試験センター）
畠山理恵（国際交流基金日本語試験センター）

◆コーディネーター：嶋田和子（教師研修委員）

◆対象：日本語教育経験3年以上の方

◆問い合わせと申込み：社団法人日本語教育学会 <http://www.soc.nii.ac.jp/nkg/menu-kenshu.htm>
TEL：03-3262-4291 FAX：03-5216-7552 Eメール：kyoshikenshu@nkg.or.jp

参加申込書を[こちら](#)からダウンロードして、Eメール、FAXのいずれかの方法で日本語教育学会事務局まで送付してください。Eメールの場合、タイトルを「大規模試験（10月24日）申込」としてください。

※応募書類は返却いたしません。また、この募集に関して集めた個人情報には本研修の実施以外の目的には使用いたしません。

◆締切り：9月30日（水） ※ただし、定員になり次第、締切り日以前でも募集を終了します。